

正しくないアカウントでのライセンスによるセキュアファイアウォールライセンスのコンプライアンス問題

お問い合わせ内容

Cisco Secure Firewallデバイスでは、特定のシスコリセラーまたはスマートアカウントで有効と表示されているライセンスのコンプライアンスステータスが表示されません。

環境

- Cisco Secure Firewall Managerのすべてのバージョンとモデル
- Cisco Secure Firewall Threat Defenseのすべてのバージョンとモデル

解決策

ライセンスコンプライアンスの問題は、リセラーとシスコライセンスチームの間で調整を行うことで解決されました。

1. シスコによる検証のために、参照ライセンスの発注番号を提供する必要があります。
2. 有効なライセンスを見つけ、それらがプロビジョニングされている正確なリセラーまたはスマートアカウントを特定します。
3. 有効なライセンスが配置されているアカウントの適切な管理者に連絡して、転送の承認を得ます。
4. シスコライセンスチームを通じて、有効なライセンスを適切なスマートアカウントに転送します。



注: Cisco スマートアカウントへのフルライセンスの移行は、完了してプロビジョニングするまでに最大で48時間かかることがあります。

5. コンプライアンス違反のエラーをクリアするために、Secure Firewall Manager との同期を確認します。

原因

ライセンスコンプライアンスの問題は、ライセンスが目的のスマートアカウントにプロビジョニングされず、誤ったリセラーまたはスマートアカウントに残っているために発生しました。このため、FMC デバイスと FTD デバイスが有効なライセンスを認識できず、ライセンスが別のアカウントで有効であるにもかかわらず、コンプライアンス違反のステータスが発生しました。

関連コンテンツ

- [シスコのテクニカルサポートとダウンロード](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。